

クリティカル・パス (CP) は1985年頃、ナースの Karen と Zander (New England Medical Center) により開発されたものであり、これは米国の社会的医療背景の産物である。すなわち、1983年に DRG/PPS が導入され、医療ケアを標準化し、在院日数を少しでも短縮するために開発されたものである。今日では名称の混乱を招く恐れがあるので、あえて述べておくが、クリニカル・パスウェイが語源となるクリニカル・パスが頻用されている。

ナースから始まったこのような CP を医師はどのように捉えているのだろうか。CP を成功に導くためには医師をいかに取り込むかがポイントであると数多くのナースの専門書に記載されている。本邦では CP の知名度および認識は未だ低く、実効性のある CP の作成、実践には医師の積極的な参加が必須条件であるが、現時点では認識度は十分とはいえない。

その理由は何なのだろうか。医療上、医師の診療の自由度が奪われるためであろうか。確かに疾患によっては、入院、治療、退院までそのパスウェイが想定できない場合が多々ある。しかし、CP を確立するためには、医師が診療の場においてイニシアチブをとるという姿勢ではなく、いかに組織的にかつ協

力的な診療体系を確立するかという認識が必要である。すなわち、“医師と看護婦は医療における二輪のごとく” というナイチンゲールの精神の原点に戻る必要がある。

筆者の施設でもクリニカル・パス検討委員会が設立され、ナースサイドの考えとのすり合わせと対象疾患の選定に入った。幸いなことに当施設では、2週間の入院が限定されている短期床棟があり、ここでも入院加療する疾患群に焦点を当てることにした。そのなかで技術の向上、周辺機器の改良により、入院から退院までのパスウェイが確立されている腹腔鏡下手術の対象疾患を選定することとした。実際には最もポピュラーな胆摘、乳癌などが対象となった。

CP の導入後の評価として、医療経済および在院日数の短縮に貢献しているかを検討したところ、後者には大きな成果が示された。さらに、医師の認識度を高めるために、スタッフ、レジデントを対象にセミナーを行ったところ、予想以上の参加を得て、心密かに喜んだわけである。しかし、CP の作成、施行に際しては、未だ医師、ナース、指導医・レジデント間に多少の溝があり、これを埋めることが重要と実感した。

医療環境を取り巻く多くの因子から CP を考えると、内視鏡下手術はその対象の多くを占め、患者に対して低侵襲で先端医療を提供するというばかりでなく、医療経済の面でもその中心的位置を占めることになり、21世紀における期待の医療手段としてその重さを感じる今日この頃である。

(北島政樹)

日本内視鏡外科学会雑誌 (第5巻 第5号) 2000年10月15日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1部定価: 会員には毎号送付されます。その他については、1部定価 (本体2,600円+税) (配送料110円) となります。

2000年 年ぎめ予約購読料: 16,380円 (配送料: 医学書院負担)

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 出月康夫)

〒113-8622 東京都文京区本駒込 5-16-9 (財) 日本学会事務センター内

(☎03-5814-5801 Fax03-5814-5820 担当: 高柳) <http://www.mic.med.tohoku.ac.jp/jses/>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 5-16-9 Honkomagome Bunkyo-ku,

Tokyo, 113-8622, Japan

©2000, Printed in Japan

発 売: (株) 医学書院 (代表: 金原 優) (本誌担当: 阿野, 中田) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎03-3817-5707 (Fax03-3815-7802 E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎03-3817-5659・5660 (Fax03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎03-3622-6161 (Fax03-3625-1591)

広告申込所 (株) 文栄社 ☎03-3814-8541 (Fax03-3816-0415)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。